

動物科学科 愛玩動物班 動物保護活動に取り組む！ 能登半島地震被災地に向けて ペット用の救済物資を集める活動に参加！

ペット用の救済物資募る

能登地震 スーパーで飛騨高山高生ら



ペット用の救済物資を募る高校生ら＝高山市国府町で

能登半島地震の被災地に向けてペット用の救済物資を集める活動が4日、高山市国府町のスーパー「ラックール飛騨高山店」であった。活動に参加したのは、動物保護に取り組む「アニマルレスキュー飛騨」「はみんぐアニマル」「飛騨高山高校愛玩動物班」と防災啓発団体「すえひろ」（いずれも同市）。避難所に備えがなく、人間用より後回しにされがちなペット向けのトイレシートやフードなどを来店者から募った。

不足品を購入するための募金も併せて実施。寄付した同市の一柳順子さん（54）は「声を上げられない動物が保護され、元の生活に戻ってほしい」と願っていた。ペット用の物資は、同市西之一色町の保護猫シェルター「にゃんりびんぐ」で常時受け付けている。持病があったり高齢だったりしても食べられるフードや、凝固剤が入っていて人間も使える猫砂、爪研ぎなどのニーズも高いという。

（平田志苑）